

安保廃棄、沖縄全面返還、統一戦線 実現、学内民主主義擁護、中大民主化がす 6.22-24全学ストライキ争いを提起する!

—— 中央大学校側部学生自治会中央執行委員会 ——

すべての学友諸君!

戦後25年の間、サンフランシスコ体制の下に屈辱の歴史をよみかされてきた日本人民が、今、その鎖を断ち切るべき時が到来した。サンフランシスコ体制が、その重要な柱として来た安保条約の固定期限がこの6月22日をもって終了す。アジアに存在する、この日本列島をアメリカと日本の反動勢力は再びアジア支配の要衝として立てあげようとして、今日まで、その黒い爪を着々と進めて来た。政府、自民党による、アジアへの回帰は、まさに、アメリカ政府によるマシアへの戦火の拡大と照準を一にして進められて来た。しかも、この70年には、彼らのあせりとともに、その方向は増々、色濃く打ち出されて来ている。

すべての学友諸君!

この怒りの10年! 新安保条約の発効以来、日本人民は、一層の苦しみを強いられて来た。炭坑は、続々と廃坑が続き、いまたに、炭坑離職者の生活は先行かなく、その苦しみのかげで、アメリカの石油資本は大きく登場した。マズプロ私学は更にマズプロ化し、政府は、アジア最大の火力を擁する軍事力に、又、大資本もうけのための戦政投融資に莫大な租税を投下し、私学、このマズプロの現状には一切対策をわらなかつた。学生は苦しみと、やり場のない不満のつぼみとなった大学で生活せざるを得なかつた。安保体制の下で繁栄したといふ日本の幸とはこの現実ではなかつたか。

すべての学友諸君!

現代に生きる学生の歴史的に引きつがれたこの怒りを今こそ総結集しよう!

70年6月22日、すべての苦しみと怒りの根源である、侵略と戦争の安保体制を、更に堅持しようとするニクソンと佐藤政府に怒りの抗議を集中しよう! この70年の歴史を我々が切り開く一歩であるが故に、また、日本人民の総意をもって、ニクソンと佐藤に抗議を集中しようする時であるが故に、70年、6月22日-24日が「歴史的な日」と言われるのであろう!

学友諸君!

今こそ、ストライキに起とう! 「全中斗」華々たる囂り物入りの「ゼネスト」なるものが、大学当局のロックアウトであったという現実を一層深く見抜き、あらゆるクラスから、サークル、ゼミから、自らが安保を破壊し、中大を改革していくための行動に決起しよう。大学当局のロックアウト攻撃を許さず、あらゆる部所から、その部所に適合した闘いをまきおこし、全学統一のもと、6.22~24に集中して闘おうではないか! 何より此、過去の怒りをひめ、現在と未来に責任を負う我々、学生であるが故に!

行
動
提
起

- ◎ ストライキを中心とした創意あるクラス行動計画を待とう!
- ◎ 大学当局によるロックアウトを止めさせるクラス決議をあげよう!
- ◎ 安保研、6.23クラス実行委員会、スト実行部などをクラスにつくらう!
- ◎ 安保廃棄署名を集め、6月4日(土)10:00 全学統一実行委員会結成式に必ず参加しよう!